



2024年9月13日

各 位

会 社 名 株式会社 ジーエス・ユアサ コーポレーション  
代 表 者 取締役社長CEO 阿部 貴志  
(コード番号6674 東証プライム)  
問 合 せ 先 取締役CFO 松島 弘明  
(TEL. 075-312-1211)

### サステナビリティ・リンク・ボンドの発行条件決定に関するお知らせ

株式会社 ジーエス・ユアサ コーポレーション（以下、「当社」）は、2024年8月26日にお知らせいたしましたサステナビリティ・リンク・ボンド（注1）（以下、「本社債」）の発行につきまして、本日発行条件を下記の通り決定いたしましたのでお知らせいたします。

当社グループは、社員と企業の「革新と成長」を通じ、「人と社会と地球環境に貢献する」を企業理念として、電池で培った先進のエネルギー技術で世界のお客様へ快適さと安心をお届けし、持続可能な社会の実現を目指しております。当社としてはカーボンニュートラル達成を経営の最重要課題の一つであると認識しており、サステナビリティ経営の高度化を動機付け、環境的・社会的に持続可能な経済活動や成長を促進する事を目的として、本社債を発行することとしました。

#### 記

(1)社債の名称	株式会社 ジーエス・ユアサ コーポレーション第3回無担保社債 (特定社債間限定同順位特約付) (サステナビリティ・リンク・ボンド)
(2)発行年限	5年
(3)発行額	100億円
(4)利率	年0.860%
(5)条件決定日	2024年9月13日
(6)払込期日	2024年9月20日
(7)償還期日	2029年9月20日
(8)取得格付	A (株式会社日本格付研究所(JCR))
(9)KPI	CO <sub>2</sub> 排出量 (総量ベース スコープ1、2) の削減
(10)サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット (SPT)	2027年度のCO <sub>2</sub> 排出量を21%以上削減 (2018年度比) 判定日: 2028年9月29日
(11)判定後の債券特性	SPT未達成の場合、本社債の償還期日までに発行額の0.1%相当額を気候変動の取り組みを実施している団体等への寄付又は排出権 (CO <sub>2</sub> 削減価値をクレジット・証書化したもの) の購入を実施
(12)主幹事会社	野村證券株式会社、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社 およびSMB C日興証券株式会社
(13)ストラクチャリング・エージェント (注2)	野村證券株式会社
(14)第三者評価	株式会社日本格付研究所(JCR)

サステナビリティ・リンク・ファイナンス・フレームワーク

[https://ir.gs-yuasa.com/jp/ir/main/06/teaserItems1/0/linkList/00/link/SLB\\_framework.pdf](https://ir.gs-yuasa.com/jp/ir/main/06/teaserItems1/0/linkList/00/link/SLB_framework.pdf)

サステナビリティ・リンク・ファイナンス・フレームワークに関する第三者意見（JCR）

[https://www.gs-yuasa.com/jp/nr\\_pdf/nr20240826.pdf](https://www.gs-yuasa.com/jp/nr_pdf/nr20240826.pdf)

（注1）サステナビリティ・リンク・ボンド

あらかじめ定められたサステナビリティ目標を達成するか否かによって特性が変化する債券のことを指します。調達資金が必ずしも特定の資金用途に限定される必要はなく、発行体は、当初定めた時間軸の中で、将来の持続可能性に関する成果の改善（サステナビリティ目標の達成）にコミットします。具体的には、事前に定められた重要な評価指標（KPI）と KPI に関して達成すべき目標数値として設定されたサステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット（SPT）による将来のパフォーマンスの評価に基づいて、SPT を達成したかどうかによって、債券の特性が変化します。

（注2）ストラクチャリング・エージェント

サステナビリティ・リンク・ボンドのフレームワーク策定やセカンドオピニオン等外部の第三者評価の取得に関する助言等を通じて、サステナブルファイナンスの実行支援を行う者。

以 上